



三重県電気工事業工業組合
 三重県電気工事協力会
 発行人 角谷利夫
 編集責任 広報委員会

「伊勢市において通常総代会開催」

「62年度計画と役員補充など承認」

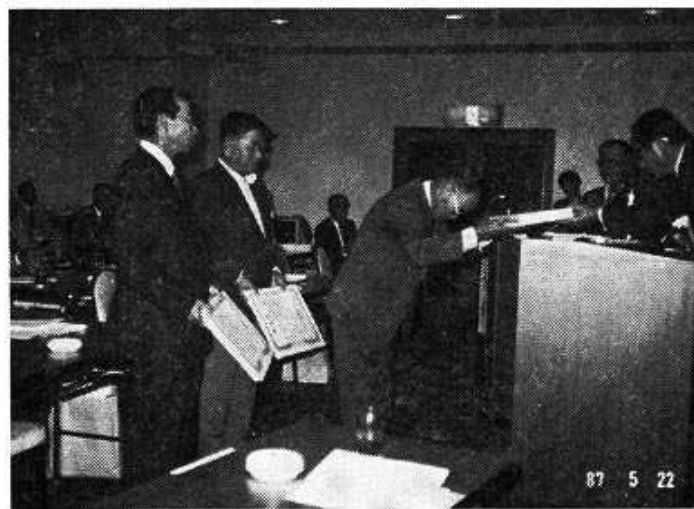


総代会における角谷理事長あいさつ

すでに全会員に配布した本年度総代会資料のとおりに、五月二十二日、伊勢市吹上の「伊勢シティホテル」二階ホールにおいて本年度の通常総代会を開催。

まず十三時三十分より、工業組合第22回通常総代会に総代一〇〇名中七三名（委任出席一〇名を含む）が出席、定刻、岡理事の司会により開会、議長に鳥羽地区・上村静男氏を選出、議案審議に入る。

「61年度事業報告・収支決算報告の承認」「62年度事業計画案、収支予算案の承認」など提出議案について、一部質疑・要望意見を加え、原案どおり可決承認、ついで役員補充選出に入る。任期中中辞任された理事一名、監事一名の補充選出については、当該地区からの推せんによる選出を全員が同意、つぎのとおり承認選出された。



特別優良技能店の表彰伝達

理事 伊勢地区 植田 昇
 近藤 剛
 監事 松阪地区
 引続いて開催された理事会において、亀井前副理事長の後任について審議の結果、上村静男常任理事を万場一致で互選、それぞれ別項のとおり残任期間を就任活躍されることとなった。

なお関連事業の報告、承認について
 も原案どおり可決承認され15時10分終了。小憩後15時20分からは協力を第42回通常総代会を開催、総代七九名（委任出席十名を含む）の他に顧問参与、表彰者が出席され工業組合同様、岡理事の司会により、議長に上村静男氏を選出、議案審議に入った。

各議案について報告、審議されたが一部質疑のあと、全議案について万場一致承認可決。

引続いて別項のとおり、それぞれの表彰を実施。

小川常任理事の閉会のことばをもって16時20分終了した。

三重県電気工業協業工業組合
三重県電気工事協力会

62年度役員名簿

理事長・会長	(松阪)	角谷利夫
副理事長・副会長	(四日市)	小林重治郎
兼技術委員長	(鳥羽)	上村静男
兼専務理事	(津)	蒔田正幸
兼常任理事	(津)	楠修次
兼厚生委員長	(四日市)	高山悦嘉
兼経済委員長	(松阪)	青山登志男
兼広報委員長	(東海電気)	小川増比古
常任理事	(久居)	魚見久志
理事	(上野)	村脇謙
	(名張)	福森誠之助
	(大台)	三井義雄
	(尾鷲)	岡本一夫
	(伊勢)	植末昇男
	(伊勢)	三井徳男
	(鵜方)	桑井忠夫
	(四日市)	梶昭夫
	(富田)	水谷一夫
	(桑名)	川谷宗雄
	(員弁)	中瀬陽太郎
	(鈴鹿)	林西照己
	(龜山)	森藤季剛
	(上野)	近藤剛
監事	(松阪)	

総代会における
晴れの表彰

1 特別優良技能店表彰 (中部電気工事協力会連 合会長表彰)	尾鷲 (有) 長田電工 伊勢 (有) アガタ電気 工業所	尾鷲 (有) 長田電工 伊勢 (有) アガタ電気 工業所	尾鷲 (有) 長田電工 伊勢 (有) アガタ電気 工業所
2 安全推進優良工事店表 彰 (協力会……十六店)	津 (津) 長谷川電気工業所 松阪 (尾鷲) 尾鷲電設(株) 伊勢 (伊勢) 加藤電気工業 四日市 (員弁) 日進電気工 業所	鳥羽 カタオカ電器商会 鵜方 光電気工業所 四日市 (株) 加藤電気商会 あがた電気商会 川島電気工事 富田 太田電機工業所 桑名 関西電波工業(株) 鈴鹿 フジ電工	名張 (株) 坂口電気 松阪 村田電気 大台 小野電気工事 尾鷲 宮原電気商会 伊勢 伊勢電工 鳥羽 徳田電気商会 鵜方 西川電気 四日市 今村電気工事 野口電機工事 富田 扇電気 桑名 ミツワ電機工事(株) 員弁 松永電工 鈴鹿 新興電機工業社 龜山 若葉電設
3 優良工事店感謝状 (中部電力(株)一十七店)	津 中勢電気商会 名張 (株) 東名電気設 備コンサルタント 松阪 長谷電工(株) 大台 清水電気商会	上野 村脇謙 伊勢地区 以上	津地区 久居地区 伊勢地区 以上
4 小規模工事優良地区表 彰 (協力会三地区)	松阪 小林電気 坂口電機商会 坂口 勝美	松阪 小林電気 坂口電機商会 坂口 勝美	松阪 小林電気 坂口電機商会 坂口 勝美

関係団体からの表彰

つぎの方々が各関係団体
総会席上、晴れの表彰を受
け、それぞれ伝達されまし
た。

◎電気安全中部委員会委員
長表彰 (62・4・21)
久居 美杉電気工業所
今井 芳生

◎全日電工連会長表彰
(62・5・29)
員弁地区 中島貴美代

62年度主な本部事業計画

62年度の事業計画について、その後各委員会・理事会の審議の結果、主な事業は別表のとおり実施予定となり

Table with columns for months (62/7月 to 2月) and rows for various activities like '健康管理講習と雇用管理講習会', '職長研修会', '社会保険と退職金制度説明会', '雇用管理実態調査', '地域経済懇談会', '健康診断'.

ました。 昨年度に引続き「建設雇用改善推進事業」については、特に雇用事業主を対象とした各種研修・講習会事業が主体となっております。

雇用条件の厳しい社会情勢の中にあつて、経営安定化のための諸事業を活発に展開し、業界繁栄のため一段の努力と協力により大きな成果を期したいと願っております。

62年度と63年度の二カ年にわたり各地区会場へそれぞれ専門講師を迎え研修を重ねる予定であり、折角の改善推進事業に全員の理解ある積極的な参加を特にお願いするものであります。

その他諸事業についても都度、具体化を図り、会員のための事業として、また各地区での自主的の事業とタイアップして推進するため各委員、役員の努力が続けられておりますので、ご協力をお願いいたします。

青年部会の通常総会



飯田会長あいさつ

いにて期待される。 なお、総会終了後、工組の角谷理事長を囲んでの座談会を開き、工組を中心とした諸情勢ならびに諸事業の推進状況を報告説明するとともに積極的な参加を理事長から要望、一方会員からの要望事項等もあり有意義な総会であつた。

新役員名簿

- 会長(久居)飯田 秀雨
副会長(伊勢)西野 勇蔵
幹事(上野)藤田 建五
(松阪)近藤 剛
(鳥羽)角谷 徹
(四日市)三上 隆志
(富田)和田 博
(桑名)水谷 信夫
(員弁)岡 昇一
(鈴鹿)中西 尚
(亀山)服部 伸行
監事(伊勢)宮内 道廣
(津)山本 明

青年部会の第六回通常総会は、去る4月23日、13時30分から、本部会議室において開催、工組角谷理事長の臨席を得て、松阪地区・近藤幹事の司会により定刻開会、議長に四日市地区・和田幹事を選出、各提出議案について一部質疑応答もあつたが、すべて原案どおり承認可決。役員改選の結果、別項のとおり万場一致で選出され就任された。特に62年度事業計画として中電の若手社員ならびに異業種青年部会員との積極的な交流勉強会を各地域ごとに定着させ、今後の業界としての新しいあり方、青年らしい発想の交流が大

会員異動のお知らせ

会員異動は下記のとおりです。名簿の追記修正をお願いします。(事務局)

地区	種別	新旧	コード番号	事業所名	代表者	住所	電話番号	郵便番号	登録届出申請番号
津	加入		31124	光洋電気通信株式会社	嶋田重雄	津市丸之内6-5	0592-26-9748	514	(届出) 55-17
"	"		31125	ミツワ電業社	京谷智次	津市白塚町5206-2	" 32-5371	514-01	(届出) 87-7
名張	"		31634	ヤマカ電気工業	榎本勝久	名張市赤目町櫛216	05956-3-1885	518-04	62-24
松阪	"		32152	星電社(株)	海瀬種之	一志郡三雲町大字曾原1182	059856-5893	515-21	(届出) 85-18
大台	"		32333	堀江電気商会	堀江信宏	度会郡大宮町神原276	05988-7-1502	519-27	61-408
伊勢	"		33148	角屋電気	角屋政弘	伊勢市東豊浜町1065	0596-37-1675	515-05	60-14
四日市	"		34174	カトウ電工	加藤信幸	四日市市山田町2174の1	0593-28-1072	510-11	61-82
津	退会		31105	サンケイ電機工業社	鈴木啓二	津市大字半田614-17	0592-27-0996	514	61-364
伊勢	"		33126	アカサキ電機	山下憲昭	度会郡南島町大方 龍赤崎6-17	05967-2-1180	516-13	57-92
鶴方	"		33419	さきしま電気	永田芳夫	志摩郡志摩町越賀 浦路1510-4	05998-5-0631	517-07	61-330
鈴鹿	承継加入	新旧	34710	(株)川井電気商会	川井竹治	鈴鹿市神戸1丁目14-26	0593-82-0294	513	(届出) 87-6
"	"	"	"	川井電気商会	"	"	"	"	(届出) 51-31
上野	変更	新旧	31190	東海電気工事株式会社 上野営業所	岩崎省三	上野市西明寺字東野 2782-140	0595-21-0292	518	(届)大臣 4665
四日市	"	新旧	34040	近畿電気工事株式会社 名古屋支社三重(営)	北村孝雄	上野市茅町2681-1	"	"	"
"	"	新旧	34061	関口電設株式会社 四日市(営)	井ノ口元	四日市市塩浜字五形花 953-3	0593-45-0911	510	(届)大臣 4662
"	"	新旧	"	"	"	"	"	"	"
"	"	新旧	"	"	"	四日市市中里町22-1	0593-45-3543	"	(届)大臣 61241
"	"	新旧	"	"	"	四日市市日永二丁目5-51	"	"	"

組合事業の主なもの

- 総務委員会 62・4・7 (10名出席)
- 会計監査会 62・4・8 (3名出席)
- 常任理事会 62・4・17 (8名出席)
- 理事会 62・4・20 (19名出席)
- 青年部会総会 62・4・23 (48名出席)
- 委員長会議 62・5・17 (5名出席)
- 通常総代会(伊勢市) 62・5・22 (79名出席)
- 経済委員会 62・6・2 (8名出席)
- 技術委員会 62・6・8 (7名出席)
- 厚生委員会 62・6・12 (7名出席)
- 広報委員会 62・6・16 (7名出席)
- 経済懇談会(津会場) 62・6・16 (7名出席)
- 総務委員会 62・6・16 (105名参加)
- 理事会 62・6・17 (6名出席)
- 理事会 62・6・23 (20名出席)

「電気使用安全月間運動について」

来る8月1日から一カ月間、例年どおり「電気使用安全月間」が通商産業省主催のもとに全国一斉に実施されます。

一般家庭における電気使用の安全啓蒙とともに不適合電気設備の改修を行い、併せて電気工事を施工するわれわれ自身の研修を行い、一般用電気工作物の保

安確保と電気災害の防止に資することを目的に実施するものであります。

主な内容は例年どおりですが、毎年実施されている各地域における自主的の事業とともに、事故発生が多い8月一カ月間、全員参加による効果的な運動に積極的な協力をお願いいたします。

《各地区リレー訪問記》

〃桑名地区を訪ねて〃

名四国道から大桑道路への入口、通称「しぐれ城」のそばを市内へ入り、すぐ左側に桑名地区の事務所がある。

一階は事務所と倉庫、二階が集会所となっており、毎月の例会、打合せ研修会、講習会など、あらゆる機会に活用されている。

「適正配線のご相談は当組合へ」とPRを兼ねた大きな看板が目につく、桑名電気工事協同組合の拠点である。協同組合の事務所が地区の事務局を兼ね、桑名地区会員のシンポルの存在として、事務所前の駐車場を兼ねた広場とともに諸活動の基地となっている。

因みに協同組合の概要は別項のとおり。なお当組合は昭和45年設立され、昭和50年に立地条件の良い現在地に建設されたものである。

広報委員による地区活動取材に訪れた五月二十五日は幸い地区の例会とあって会議室には各自の名札を前に全員が出席され六十二年度事業推進について熱心に打合せ中、終了後役員を中心にいろいろ活動状況等懇談、聞けば例会は毎月必ず一回は開催し、出席率は常時95%以上であり、いつも自由な討議の中でも申し合せ決定事項は確実に実施している。

特に水谷理事長は全員の親睦、とりわけ和気あいあいのふんいきづくりが組合事業の活発な推進の根幹であることを肝に銘じ運営しているの

その結果現在のようにいつも出席率が向上し、思いきった発言の中での統制も可能となったと自負されている。

これまでの過程として特徴的なことは毎年「納涼会」「忘年会」「新年会」「研修視察旅行」などはこの親睦事業推進の主役として全員の意志により、毎年予算化・実施されているが併せて関係者の参加も依頼し業界全体としての行事とな

なっている。また現在では融資活動・工具類などのあっせん取次、共同受注工事活動、共同保守管理業務の契約など、いずれも組合を中心に実施、その成果として組合員の制服(ブレザー)作成など、組合員意識向上に大いに役立てている。

なお地区管内における業界の状況は、幸い名古屋近郊都市としての開発が活発であるが、工事施工面では他県業者の進出も著しいものがある。いずれにしても他地区より活況であることは認められるが、地元業者に対しては小規模的工事が主流となっている。

一方電気工事業界でのアウトサイダーは殆んど見受けられない(常時組合加入促進をすすめている)ので業界内でのトラブルは幸い起っていないので組合員の組合意識の盛上げに大いに役立っているとのことであった。いろいろ意見交換を

（名称）
桑名電気工事協同組合

（所在地）
桑名市大字和泉二の割 四一七番地の三

（土地面積）
四七六㎡

（建物面積）
七九・二㎡

（出資金）
三・五〇〇万円

（役員）
理事―五名 監事―二名

現在理事長
水谷 一九二

（役員）
理事―五名 監事―二名

現在理事長
水谷 一九二

（役員）
理事―五名 監事―二名

現在理事長
水谷 一九二



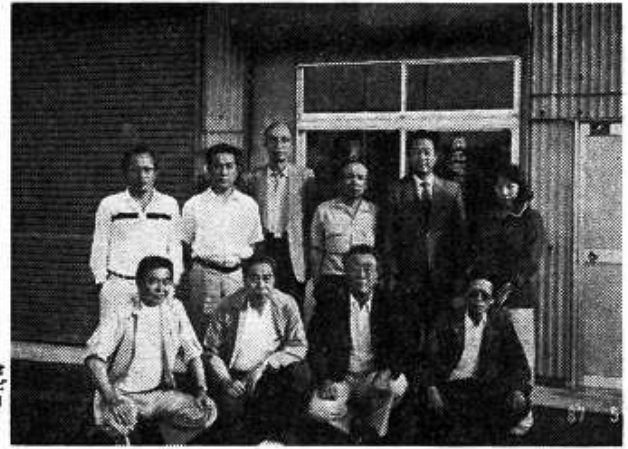
国道に面して組合の大看板

(次ページへ続く)

「日本書記」が最初で、天武天皇が壬申の乱（六二七年）に際し、大和から伊賀を経て、当時の役所である桑名郡家にカゴをとどめられ、その妃で後の持統天皇

すずめる中で何か桑名の自慢できること、お知らせしたいことは、と伺ったら本年桑名市が市制50周年記念として発行された「くわな」にて紹介されている資料提供をうけた。

その一例はつぎのとおり。



桑名地区役職員一同

桑名首オビの桑名をとった説が有力であるが、また文字については、古くから漢字では「桑名」、万葉仮名では「久波奈」が用いられ

はこの時七十日余りこの地で過ごされたといわれる。桑名の地名の起源は、諸説あつて定かではないが、桑名開発の祖といわれる「

ている。

また桑名一帯は昔から、木曾・長良・揖斐の三大河川の水渦を被り、その被害を防ぐため、世にいう「宝曆の治水」工事の話は余りにも有名です。

三大河川改修以前は別図のとおりで現在の河川と比較すると如何に難工事であったことがうかがえるとともに工事にあたった薩摩藩士の偉業が大きいたたえられています。また近年の桑名市の歩みをみますと、明治22年4



三大川改修以前之図



桑名市の合併状況

面積	57.39km ²
距離	東西最長 10.20km 南北最長 10.52km

月、町制施行以来近村合併をしながら昭和12年4月町制施行、その後別図のとおり、28年、30年、31年と町村を合併、60年度の国勢調査結果では世帯数約二万七千世帯、人口約九万五千人

と飛躍的に増加・最近も東京ペットタウンとして大規模団地造成などが力強く続いており益々発展する桑名市の状況がうかがえます。

分離発注促進シリーズ ⑦

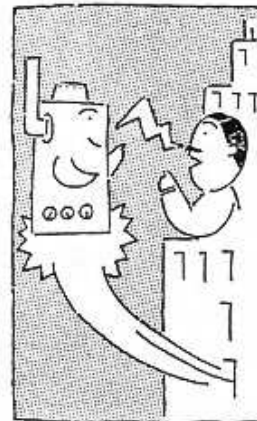
分離発注のメリット

発注者の皆さまにとって何よりの関心事は、自分の希望する建物をできるだけ少ない費用で、しかも質の良いものに仕上がることであると思います。そのためには、設備工事を分離発注されるのが一番良い方法です。

設備工事を分離発注すれば、次のようなメリットが得られるからです。

① ゲッド・コミュニケーション

建築主と設備業者とが直結するので、設備についての希望を直接伝えることができます。また設備業者から専門的な意見を充分に聞くことができます。



③ コスト・ダウン

設備業者に直接発注されるので、中間マージンが省けます。

最近では設備工事費の建築工事費中に占める割合は、非常に高くなって40〜50%に達するものも少なくありません。

しかも建築業者が設備業者から得ている中間マージンはかなりの金高です。

言いかえれば、総合発注方式のために建築主はマージン負担をしているという訳です。



② ハイ・クオリティ

分離発注されると、設備業者に責任と誇りを持って工事ができるうえに、先にも述べた通り、総合発注の弊害が除かれるので、無理なく良質の工事が期待できます。



④ 親切でスピーディーなアフターサービス

設備は常時活動しているものですから、故障や事故も起こり易く、しかもそれに対しては正確で迅速な処理をしなければなりません。ところがそうしたアフターケアは建築業者がするものではありません。実際に工事を行った設備業者がするものです。建築主と設備業者とが直結していることがいかに大切かわかり頂けると幸いです。



用語解説



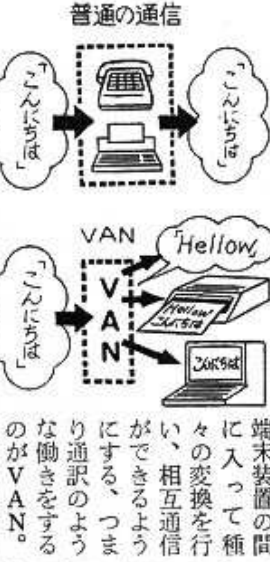
通信回線にコンピュータなどを接続することにより、単なる伝送・交換に加えて、通常では直接通信できないコンピュータ相互間の媒介や、データの符号変換、プロトコル(通信手順)変換、フォーマット(書式)変換など、高度な処理機能(付加価値)を持つ通信ネットワーク。言葉の違う二つの国の人々が直接会話をするのは

VAN

Value Added Network 付加価値通信網

難しいように、コンピュータや端末装置の間でも、プロトコルやフォーマットなどが違うと通常の通信回線の接続だけでは相互通信ができない。このためコンピュータや

さらに受信側の端末使用タを一時的に蓄積装置に記憶しておき、端末が空いた時に伝送したり別の端末に転送するなど、秘書としての役割も果たせる。このように従来の通信機能に加えて、高度な処理機能を持つVANは、様々な形態の情報通信を可能にする、まさに高度情報化社会にマッチした通信システムである。



お知らせ

7月6日から受付

電話工事担任者試験案内

- 国家試験である「工事担任者試験」の26年度第一回分についてつぎのとおり発表されましたのでご案内します。
- 試験日時 62・7・6～62・7・17
- 試験日時 62・9月中旬から
- 試験日時 62・10月下旬までの間で協会が指定する日時
- 試験種別
 - アナログ第一種～第三種
 - デジタル第一種～第二種
- 試験手数料 四、一〇〇円
- 申請書類および提出先 (財)日本データ通信協会
- 申請受付期 問

の本支部へ申込む
(申請書用紙代一五〇円、郵送希望の場合は一部につき送料一七〇円を添える)
○東海支部住所・電話番号 千四六一
名古屋市東区白壁 三一一二一一三
中産連ビル新館内
(財)日本データ通信協会 東海支部
電話(テレホンサービス用) (〇五二一九三二二五〇) 九)
電話(事務用) (〇五二一九三二一三七〇) 五)

電気工事士試験について

去る5月31日受験された「電気工事士試験」の筆記試験の合格者には7月3日一斉に発表通知がありました。引き続き技能試験は7月26日(日)津工業高校において実施されま

総代会において承認された62年度事業計画の具体化については、その後関係団体等の総会の続く中で、順次各委員会、理事会などを開催、別項のとおり決定され今後活発な組合事業が実施されます。会報発行についても

年六回予定しており、みなさんの積極的な投稿をお願いする一方、本年度から広報委員による各地区リレー訪問記事で紹介することとなりました。各地区を順次訪問いたしますので情報提供をお願いします。

編集後記